

ふりゅう
風立



〔校訓〕

風に向かって立つ

VとWについて～令和6年を迎えて～

校長 上村 勉

新年明けましておめでとうございます。令和6年がスタートしました。本年もどうぞよろしくお祈りします。今日から始まる3学期は、とても短い期間ですが、次の年度への準備のためのとても大切な学期となります。充実した日々となるようにしたいものです。

今年の干支は「辰年」、つまり「竜」の年です。竜にまつわる^{ことわざ}諺等では、比較的、重要な意味で用いられるものが多いようです。例えば、「登竜門」

(困難であるが、そこを突破すれば立身出世できる関門の意、また運命を決める大切な試験。)、^{がりようてんせい}「画竜点睛」(物事を立派に完成させるための最後の仕上げ。また、全体を引き立たせる最も肝心なところ。))などが挙げられます。一年の集大成となるようにしましょう。

ところで、みなさんには将来の夢や目標があると思います。あるいは現時点ではなくても、やがてもつことがあると思います。それを実現するために大切な言葉があるので紹介します。それは、タイトルにもなっていますが、「VとW」のことです。

これは、iPS細胞の研究で2012年にノーベル生理学・医学賞を受賞された京都大学iPS細胞研究所所長^{やまなかしんや}山中伸弥教授の言葉です。山中教授は、2006年にマウスのiPS細胞、2007年にはヒトのiPS細胞の作製の成功を報告しています。iPS細胞は日本語で、^{じんこう たのうせいかんさいぼう}「人工多能性幹細胞」といいます。iPS細胞は大きく分けて「再生医療」と「創薬」の二つの分野で人類に多大な貢献をするものです。iPS細胞の作製技術は山中教授をはじめとして多くの人の努力によって生み出されました。

VとWは、山中教授が1993年にアメリカのサンフランシスコのグラッドストーン研究所で、当時の研究所の所長ロバート・メーリー先生から教わった言葉だそうです。あるときメーリー先生は、研究所に在籍する人を集め「VとWが大切だ。研究者として成功する秘訣はVWだ。VWさえ実行すれば、君たちは必ず成功する。研究者にとってだけでなく、人生にとっても大切なのはVW。VWは魔法の言葉だ」と話されたそうです。Vは「^{ビジョン}Vision」、Wは「^{ワークハード}Work Hard」です。この意味は「目的をはっきりともち、それに向かって懸命に働く」という意味です。

日本人は「Work Hard」は得意で、夜遅くまで働く人、土日でも働く人が日本には大勢います。しかし、いつの間にか目的を見失い、何のために働いているのかわからない状態に陥ってしまう。山中教授自身にもそういう自覚があったので、メーリー先生のVとWの教えが心に響いたそうです。そして、日本人にとって不得意な「Vision」を育てたい、それには教育が大切であると強調しています。

今、世界はグローバル化が進んできています。みなさんが社会に出て活躍する頃には、さらにグローバル化や情報化が進展すると予想されます。どのような分野に進むにしても、常に世界を意識して仕事をする時代にみなさんは活躍するのです。ですから、みなさんには、自分の夢や希望を叶えるためにも、そして、これからのグローバル化社会の中で、世界で活躍する人となるためにも、ぜひとも「Visi



on」と「Work Hard」の意味するところを考え、実行してほしいと思います。そのためにも、まずは自分で考えることと、自分でアイデアを出すことを心がけましょう。どうしたらできるようになるのか、指示待ちではなく、常に自分で考える習慣を身に付けてほしいと思います。そして、その上で、目的を明確にもち、それを実現するために懸命に努力し続けてほしいと思います。夢実現のために頑張りましょう！3年生のみなさんにとって、この3学期は登竜門です。画竜点睛の学期となるよう努力を重ねてください。応援しています！

中種子中生の活躍

☆第15回ふるさと風景画作品展

- 【日高節賞】 2年 山下 詩穂里 【教育長賞】 1年 岡山 千紘
 【優秀賞】 3年 進藤 若狭 牧瀬 裕都 2年 粟屋 滯
 【入選】 3年 岩崎 響 長田 智大 長濱 朱里 本藏 琉那
 【入選】 2年 田上 瑠己 知念 咲良 横手 香苗
 【入選】 1年 川原 花 大西 和馬 折戸 海聖 織部 早希 園田 真利

☆第53回熊毛地区剣道選手権大会

- 【中学生男子の部1位】 1年 浦邊 祐舵
 【中学生女子の部1位】 2年 提 侑那 【中学生女子の部2位】 2年 岩崎 日歩

☆熊毛地区中学生男子長距離走大会 【第1位】 3年 赤坂 郁哉 【第2位】 2年 川下 日翔

☆第38回連盟会長杯ソフトテニス大会 【第2位】 1年 中野 来愛・小濱 隼人

☆日本漢字能力検定

- 【準2級】 3年 山口 碧 1年 濱 寛太郎
 【3級】 2年 讃岐 楓 武 友佳 横手 香苗
 【4級】 2年 榎元 海理 粟屋 滯 浦邊 匠 1年 織部 早希 田中 穂波
 【5級】 2年 古市 日々喜

☆第51回JA共済小・中学生交通安全ポスターコンクール

- 【銅賞】 3年 山口 莉奈 【佳作】 3年 徳永 芽菜 番園 恋栞 2年 岩崎 日歩

☆第66回鹿児島県児童生徒作文コンクール 【入選】 3年 長濱 朱里 2年 平島 悠月

☆第13回本坊酒造屋久島伝承蔵杯争奪熊毛地区中学校バレーボール大会 第2位

英語俳句 学校賞受賞 V3

鹿児島国際大学 第3回「中学生・高校生英語俳句コンテスト」において、本校は3年連続学校賞を受賞しました。丁寧熱心に指導した英語科スタッフやALTのノンブレイク先生、そして、よりよい英語俳句を作ろうと頑張った本校の生徒諸君の頑張りは素晴らしいです。英語俳句で学んだ知識を学校生活に生かし、英語をさらに好きになってほしいと思います。



【表彰状(右)とココサイ君(左)】

貴重な雑巾の寄贈

平成12年から始めている「雑巾1枚運動」の一環として、先月、中種子町老人クラブ連合会(大町田すみえ女性部長)様から、本校へ雑巾が寄贈されました。この時期の雑巾提供は中学校としても大変助かります。2学期終業式の日の大掃除でも大いに活用させていただきました。おかげさまで、教室や校舎の隅々まできれいにすることができ、無事3学期を迎えることができました。お礼申し上げます。



【寄贈された雑巾】

図書館へ行こう

中種子中図書館では、例年、^{えと}干支に関する掲示をしています。今年は「辰年」について、龍(竜)の説明や「登龍門」や「画竜点睛」など、「龍(竜)」を使った言葉の解説をしています。また、本校は、始良地区の牧園中や横川中、霧島中と連携して学校図書館活動の充実を図っています。3学期も様々な行事を計画していますので、たくさん本を借りてほしいと思います。



【辰年に関する掲示】

《鹿児島学習定着度調査》

令和6年1月16日(火)	令和6年1月17日(水)
【第1学年】 国語 → 理科	【第1学年】 英語 → 数学 → 社会
【第2学年】 理科 → 国語	【第2年年】 社会 → 英語 → 数学